



総合気象観測システム(AWS)

Automatic Weather Station

Weather ROBO

名 称	型 式	計測装置	電 源
標準タイプ	Weather ROBO	C-CR1000Xe	AC 電源必要
標準タイプ 無電源	Weather ROBO-SP	C-CR1000Xe	太陽電池パネル駆動
ローコストタイプ	Weather ROBO-LC	C-CR350	AC 電源必要
ローコストタイプ 無電源	Weather ROBO-LC-SP	C-CR350	太陽電池パネル駆動

Weather ROBO 仕様

全体仕様

項 目	細 目	仕 様	備 考
測定要素	標準センサー	風向風速、気温、湿度、日射量、雨量	Weather ROBO
	オプション	気圧、地温、土壌水分、WBGT、積雪深、視程ほか	別途オプション
計測装置	機器共通仕様	測定インターバル：1 秒 アナログ入力精度：0.06%+OS(-40~+70℃) 電源：12V、消費電流 待機時 1mA 以下、測定時 1mA(1Hz) 10 分、1 時間データを 2 ヶ月以上保存 動作環境：-40~+70℃ 通信：Ethernet LAN/socket 通信(変更可能)	Weather ROBO
	測定方法	生データ サンプルインターバル：1 秒 観測方法：気象庁 地上気象観測指針に準拠するが一部簡略化 統計方法：気象庁 気象観測統計指針に準拠するが一部簡略化 保存データ：10 分データファイル、1 時間データファイル、管理データ ファイル(電源電圧、内部温度、ログ状態など)	
	標準タイプ	差動 8ch 測定 プログラム可能なデータロガー	
	ローコスト タイプ	差動 3ch 測定 プログラム可能なデータロガー	Weather ROBO-LC
電源	標準タイプ	AC100V 電源、耐雷トランス、 外部 AC 電源には漏電ブレーカー	Weather ROBO
	無電源タイプ	10W 太陽電池パネルで無日照 5 日以上対応	Weather ROBO-SP
	共通仕様	センサーの入力端子に信号避雷器を使用 電源は DC12V 系であること 停電時は 2 日間以上バックアップできること	Weather ROBO
	避雷装置	AC 電源には耐雷トランス、信号には避雷器を装備	
データ処理装置(オプション)	処理装置	OS:Windows11 Pro インターフェース：COM ポート 24 時間 365 日の常時稼働に耐える PC であること	別途オプション
	周辺装置	ディスプレイ：19 インチ プリンター：A4 白黒レーザープリンター UPS:500VA 10 分間	
ソフト ウェア	基本処理仕様	LAN 経由自動データ回収 停電時は復帰後停電中のデータを自動回収 回収したデータの自動データ処理(データベース化)	Weather ROBO
	Web 表示ソフト 仕様	以下の表示が、LAN 上のブラウザから可能 リアルタイムデータのグラフィック表示 各要素のリアルタイムグラフ表示(日、週、リアルタイム自動更新) 日表、月表の表示および印刷 10 分データの月ファイルのダウンロード(CSV) 1 時間データの月データファイルのダウンロード(CSV)	